

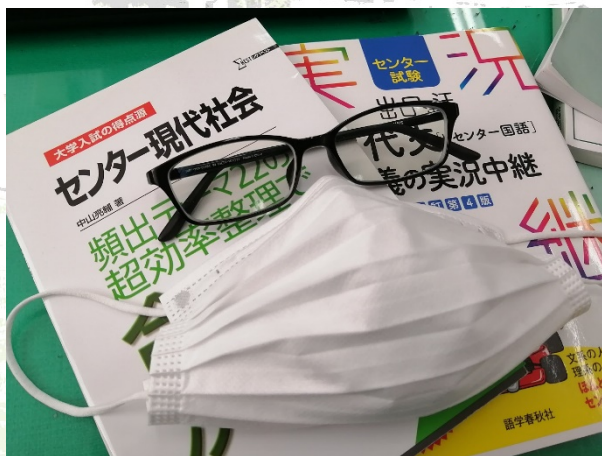
# 3 学年通信

## 5 月第 2 号

川崎市立川崎高等学校新 3 学年  
5/4 発行 担当 畑中久枝

みなさんの手許に課題が届いた頃でしょうか？ 地域によって配達事情が異なるようですから、まだの人も心配せずに、8 日まで待ってください。8 日になっても届かなかったら、学校か担任に連絡してください。

さて、今号は、村井先生の登場です。苦手科目克服のヒントになるといいですね。



### ■連載■「苦手科目克服法」⑤

3F 担任 数学 村井 達也先生より

私の第一志望校は、配点比がセンター試験 900 点、二次試験（文理総合問題）400 点でした。そのため、受験勉強はもちろん苦手克服も基礎基本の徹底に終始し

ました。基礎基本の徹底のために使用した参考書、問題集も紹介しつつ、苦手克服の方法をまとめてみたいと思います。

### （1）うすい参考書 現代社会

現代社会も国語と同じような理由で対策に困った科目の一つです。また、当時の私はニュースや新聞をほとんど見なかったために、基礎的基本的な知識で圧倒的な遅れがあると感じていました。

そのため、うすい参考書で内容を絞って取り組むようにしました。

当時使っていた参考書は絶版してしまいましたが、特徴は①テーマごとに内容が整理されている、②一つのテーマに対して見開き 1 ページ、の 2 つでした。

あとは参考書の赤字・太字部分を徹底して覚えるようにしました。覚え方はとにかく記述、キーワードを徹底して書き出していました。うすい参考書なので 1 周 6 時間程度で書き出しができたので、高校 3 年次の 1 年間で 10 周以上取り組んだ記憶があります。取り組むタイミングはマーク模試の前の週に 1 周を心がけていました。

その結果、単元のつながりを頭の中に叩き込むことができました。そのため、模擬試験などで知らない知識があっても、単元をある程度予想できるようになっていました。あとは使用していた参考書にそのキーワードを書き込むことで、必要な量の知識だけを繰り返せる参考書を作ることができました。

### （2）とにかく書き出す

苦手克服の方法に手ごたえを感じたのが高校 3 年の夏休み前でした。そのため、苦手克服できないままに受験科目から外してしまった世界史・生物があります。そのときの勉強方法を参考程度にまとめておきます。

ちなみに世界史・生物の対策は定期考査対策のレベルでつまずいていました。圧倒的な知識量を求められる 2 つの科目に対して、対策が追いつかなくなっていたのだと思います。

世界史・生物の対策で単語帳にまとめる作業にはまっていた時期があります。しかし、その対策で問題だったのが、①単語帳を作るのに時間がかかりすぎる、②つくった単語帳を反復できなかったことの 2 点でした。ありがちな失敗として、ノートまとめに凝りすぎてしまうなどがあります。同じような失敗を生物・世界史に限らず高校 3 年間で繰り返していました。

そのため、ある時期からはどの教科・科目に対してもまとめることはあきらめて、参考書・資料集などを見ながらとにかく書き出すことにしました。不足しがちになっていた量（時間・反復回数）を一気に取り戻すことができました。

（やはり、かけた時間が力になる！ みなさんも頑張ってください。Never Give Up! 畑中）

